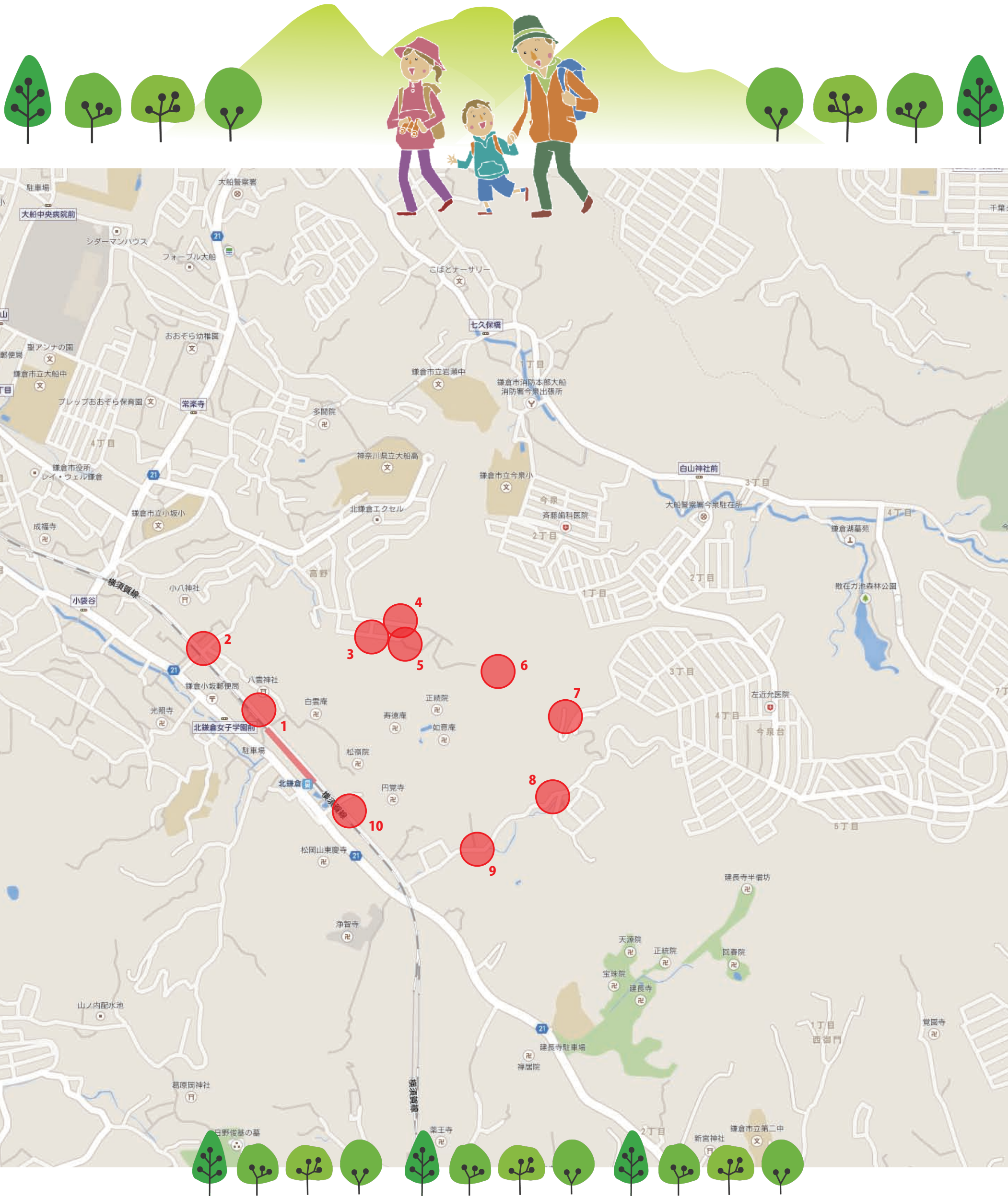
鎌倉の自然と明月院、円覚寺を楽しむ！

ハイキングマップ

鎌倉アルプス 大国見山 ハイキング

マル部分のチェックポイントを探せ！

チェックポイントを発見したら証拠写真を撮影しましょう!
（注：証拠写真を提出する必要はありません）



制限時間までにゴールできそうにない場合や、途中リタイヤしてお帰りになる場合は、必ずお知らせしたＴＥＬ番号へご連絡ください。

運営：Walkers-Hi https://www.walkers-hi.com

チェックポイントの写真と同じアングルで証拠写真を撮影してください！

撮影した証拠写真は提出する必要はありません。今日の思い出にお持ち帰りください。

❶【岩塊】

このトンネルのある岩塊は平安後期から鎌倉の北の境界でした。
鎌倉時代中期、執権北条泰時がこの岩の外側で鎌倉を災いから守るため四角四境祭を行いました。

また、一遍聖絵に描かれた巨袋坂の場面はこの岩塊の先端の路上です。

❷【権兵衛踏切】

この権兵衛踏切を右折してください。

踏切の名前は横須賀線が開通する前の地主、権兵衛さんに由来しています。

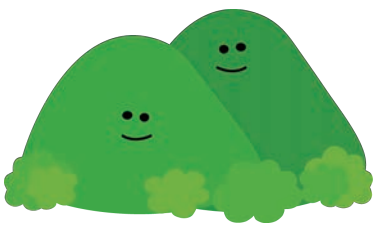
❸【途中の景色】

六国見山への途中には住宅地が広がっています。途中には六国見山への標識があります

また、この三差路で迷うかもしれませんが、右に行っても、左に行っても六国見山ハイキングコースへ着きます。

❹【六国見山（ろっこくけんざん）】

この山は円覚寺の奥山に当たります。山号もあり瑞鹿山（ずいろくさん）と呼ばれています。名前の由来はかつて武蔵、相模、安房、上総、下総、伊豆の六国が見えたことに由来しています。



❺【稚児塚（墓）】

この墓は奈良時代の由比（ヶ浜）の長者、染屋時忠の子の墓といわれています。
この子は子供のころワシにさらわれ、奈良東大寺まで運ばれた後、東大寺の高僧に拾われて立派な僧となりました。

その後、この子を探し求めていた染屋時忠夫婦と再会し、親子で相模の国に戻り、幸せに暮らしたという伝説があります。

❻【六国見山山頂】

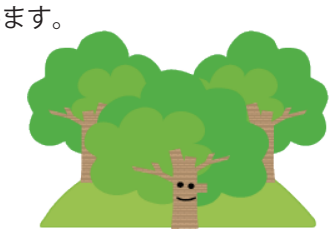
海抜 147 メートルの山頂です。

この山は 1335 年、円覚寺境内絵図に六国見山と記載されています。

❼【コースの途中】

この辺りは鎌倉市により六国見山森林公園として整備されました。
アズマネザサの群生をはじめ、自然林が広がっています。
自然林の中にはウグイスをはじめとする鳥たちや、かつて江の島から逃げてきたタイワンリスが暮らしています。

また、上空ではアメリカ軍のジェット機が飛び交っています。



❽【出口】

突然、舗装道路に出ます。
ここが六国見山ハイキングコースの終点です。

❾【明月院】

明月院は臨済宗建長寺派に属する寺で別名あじさい寺として有名です。
ミシュランガイドの二つ星を獲得しています。

1160 年、山之内経俊が明月院の前身、明月庵を作りました。
1380 年関東管領、上杉憲方が明月庵を明月院と改め、今日に至っています。

❿【円覚寺】

鎌倉五山第二位の寺です。

1282 年に第八代執権、北条時宗によって創建されました。

元寇によって戦死した兵士の霊を慰めるために、無学祖元を宋から招き、開山しました。

舎利殿と梵鐘（鐘）は国宝です。

**鎌倉のトレッキングは
いかがでしたか？**

気をつけておかえりください！